



写真提供：アドベンチャーワールド

生れたばかりの赤ちゃんラウヒンと良浜 ～白浜生まれの良浜が双子を出産！～

CONTENTS

- 第3回しらはま文化と福祉の集い（白浜会場）
- 公営住宅入居募集／行政改革
- 町政ピックアップニュース／こんにちは町長です
- お知らせ information
- まちのわだい
- 保健センターから
- 社協だより ふくししらはま
- 中央公民館だより／日置川拠点公民館だより
- じどうかんへ行こう／図書館だより
- わがやのスター／しらはま俳壇コーナー

2008

10 No. 32

広報
しらはま

第3回

しらはま（白浜会場）

文化と福祉の集い

「輝きとやすらぎと交流のまち白浜」

豊かで明るい文化と福祉のまちづくりを図るため、すべての町民にご参加をいただき、生涯学習の必要性を深め、それぞれの地域や職場で「ともに学び」「育ちあい」輝きとやすらぎのある文化と福祉の香るまちづくりをめざすことを目的とします。

◆日時 10月26日（日）午前9時
◆場所 総合体育館

式典・記念講演

式典では、白浜町社会福祉協議会会長より、地域福祉の増進に功績のあった団体や個人に表彰状および感謝状の授与が行われます。

式典に続いて記念講演が行われます。

記念講演は、「親と子の絆〜1リットルの涙〜」と題して木藤潮香氏をお迎えします。

「子どもの自尊心」「生きる希望と勇氣」「ひとつしかない命」「家族は支えあうから家族」などのテーマで、信念と愛を語ります。

いじめによる自殺、児童虐待など命の尊さを忘れかけている事件が多いなかで、生命の大切さ、親子の絆についてももう一度考えてみませんか。



■記念講演「親と子の絆〜1リットルの涙〜」

講師：木藤 潮香 氏

【プロフィール】

愛知県豊橋市在住。
愛知県立保健婦学院卒業後、子育てのため途中家庭に入るが、その後復帰し、通算20数年保健師として活躍。
『1リットルの涙』の著者、故木藤亜也さんの母親。
『1リットルの涙』映画化、2005年テレビドラマ化。



（撮影 五十嵐美弥）

娘、亜也さんが15歳で脊髄小脳変性症という難病に冒され、25歳の若さでこの世を去るまでの10年間、壮絶な闘病に寄り添い続ける。『いのちのハードル「1リットルの涙」母の手記』を出版後、映画化・ドラマ化され、全国に感動の輪が広がる。強い信念と深い愛を語る講演もさらに感動を広げている。

10月25日（土）・10月26日（日）開催！

◆日時 10月26日(日) 午後1時
◆場所 総合体育館

公民館サークル発表会

午後からは「公民館サークル発表会」を開催します。公民館サークルと自主サークルの皆さんが日頃の活動成果を発表します。

心が自然と癒される大正琴の音色、朗々と詠いあげる詩吟、あでやかに彩られた衣装と音楽で、舞台を常夏に変えてしまうハワイアンフラダンス、陰陽変化の理に叶った太極拳、毎年趣向を凝らした衣装ですてきな踊りをみせてくれる民踊(民舞)、結成されて26年の歴史を持つ吹奏楽サークル白浜ぶらすの生き生きとした演奏、今までに数々



の実績を残してきた女声コーラスしらの美しく澄んだ合唱等があります。

本来は、生涯学習の一環として開催している公民館のサークルですが、それだけにとどまらず、ボランティア活動や町内外での行事や発表会へ参加する等、積極的な活動をしている方々ですので一度ご覧下さい。

皆さまの公民館サークル参加へのきっかけとなれば幸いです。終了後、会場にて投餅を行う予定です。

◆日時 10月26日(日) 午前9時30分 ◆場所 青少年センター/白浜会館ほか

健康まつり

うまいもの店・手づくり作品販売

青少年センター1階では健康まつりが開催され、足の裏健康測定や血圧測定、AED講習等を予定しています。

白浜会館広場では「うまいもの店」手づくり作品販売店が、それぞれの団体やボランティア等の協力により出店します。

また、白浜会館ホール内では、図書コーナーとして午前10時から午後3時まで、絵本などの図書の展示や紙芝居、折り紙コーナーなどを開催します。

会場各所では消防体験や交通安全コーナー、盆栽の展示等を行います。

◆日時 10月25日(土)・26日(日) 午前9時
◆場所 白浜会館

サークル展・福祉展 保・幼・小・中絵画展

白浜会館では、公民館サークル・自主サークルの皆さんが、日頃の練習の成果を発表する機会として、切り絵や書道、押し絵、パッチワーク、水墨画等の作品を展示します。

また、保育園・幼稚園・小学生の絵画も同時に展示します。26日(日)には、茶道サークルが、お茶のお点前による抹茶を提供してくれますので、ぜひお越しください。



※行事日程・内容などは変更されることがありますが、ご了承ください。

しらはま文化と福祉のつどい(日置川会場)の開催は、11月22日(土)、23日(日)です。

※詳細は11月号に掲載します。

公営住宅入居募集

【白浜地区】

団地名	建設年度	住 所	募集戸数	構 造 間取り・面積	家 賃 (収入に応じて家賃が変わります)
阪田新団地	平成 14 年度	白浜町 34 番地の 1	1 戸	低層耐火 2 階建 2 D K ・ 62.4㎡	① 18,600 ② 22,500 ③ 26,600 ④ 30,700 ⑤ 35,500 ⑥ 40,800
西越 43 団地	昭和 43 年度	白浜町堅田 2487 番地の 9	1 戸	簡易耐火 2 階建 2 D K ・ 39.5㎡	① 7,300 ② 8,800 ③ 10,400 ④ 12,000 ⑤ 13,900 ⑥ 14,000
平間団地	平成 9 年度	白浜町十九洲 250 番地の 1	1 戸	中層耐火 3 階建 3 D K ・ 70.2㎡	① 22,900 ② 27,800 ③ 32,900 ④ 38,000 ⑤ 43,800 ⑥ 50,300

【日置川地区】

団地名	建設年度	住 所	募集戸数	構 造 間取り・面積	家 賃 (収入に応じて家賃が変わります)
中田団地 ※浴槽なし	昭和 45 年度	白浜町日置 2040 番地の 2	1 戸	簡易耐火 2 階建 2 D K ・ 39.5㎡	① 6,500 ② 7,900 ③ 9,400 ④ 10,800 ⑤ 12,500 ⑥ 14,400
安宅第 1 団地	平成 11 年度	白浜町安宅 150 番地	2 戸	中層耐火 3 階建 3 D K ・ 69.9㎡	① 17,500 ② 21,200 ③ 25,100 ④ 29,000 ⑤ 33,500 ⑥ 38,500
安宅第 1 団地	平成 11 年度	白浜町安宅 150 番地	1 戸	中層耐火 3 階建 3 D K ・ 72.1㎡	① 18,000 ② 21,900 ③ 25,900 ④ 29,900 ⑤ 34,500 ⑥ 39,700
安宅団地	昭和 55 年度	白浜町安宅 409 番地の 7	1 戸	簡易耐火 2 階建 3 D K ・ 80.1㎡	① 15,200 ② 18,500 ③ 21,900 ④ 25,200 ⑤ 29,200 ⑥ 33,500
安宅団地	昭和 56 年度	白浜町安宅 472 番地の 8	1 戸	簡易耐火平屋建 3 D K ・ 80.1㎡	① 12,400 ② 15,100 ③ 17,900 ④ 20,600 ⑤ 23,800 ⑥ 27,300
玉伝団地	平成 5 年度	白浜町玉伝 29 番地の 1	1 戸	木造 2 階建 3 D K ・ 74.9㎡	① 15,800 ② 19,200 ③ 22,700 ④ 26,200 ⑤ 30,300 ⑥ 34,700

※入居時には敷金が必要です。 ※家賃のほかに、共益費が必要です。

◆入居可能日：いずれも平成 20 年 11 月 1 日から

◆募集期間：10 月 1 日（水）～10 月 14 日（火）

◆抽 選 日：10 月 22 日（水）午前 9 時 30 分から

■お申し込み・お問い合わせ：役場 建設課 都市計画係 (Tel 4 3 - 6 5 8 6)

日置川事務所 産業建設係 (Tel 5 2 - 2 3 0 2)

行政改革

合併後の 行政改革について

白浜町では、財政健全化の視点から 5 年計画の財政健全化プランを平成 18 年 11 月に策定しています。これまでの主な取り組みは次のとおりです。

●平成 18 年度

① 安宅保育園を、日置保育園に

統合

② 収入役の廃止

③ 水道料金口座振替領収書の廃止

④ 公用車を普通車から軽自動車へ切替

⑤ リヴァージュ・スパひきがわほか、21 施設の指定管理者制度の導入

⑥ 職員給与調整手当の廃止

⑦ 職員給与係長・主任手当の廃止

⑧ 議員期末手当の減額

●平成 19 年度

① 町広報紙、ホームページへの有料広告の掲載

② 川添中学校を、三舞中学校に統合

③ 消防樁出張所の廃止

④ 出張専用車（ハイブリッド車）リースによる職員旅費等の削減

●平成 20 年度

⑤ 川添診療所の指定管理者制度の導入

⑥ 白浜町管理漁港施設の指定管理者制度の導入

① 町税のコンビニエンスストア収納の実施

② 民俗温泉資料館の無人化

③ 玉伝小学校を、安居小学校に統合

④ 田野井小学校を、日置小学校に統合

財政健全化プランは、毎年見直しを行っています。また、町のホームページでご覧いただくことができます。

■行政改革に関するご提案やご意見は、役場総務課行政改革担当まで。Tel 4 3 - 5 5 5 5

(内線 3 1 0)

町政ピックアップ

ニュース

このページでは、町の取り組みを町民の皆さまへお知らせします。



●見てみよう白浜町3日間 白浜町長秘書体験

町長秘書を体験することにより、町長の執務や行政の業務に触れ、実社会体験と政治や地域づくりへの関心を高めていただくことを目的に、8月中旬から下旬にかけて2組実施しました。

体験中は、町内行事への随行や事務的業務に取り組んでいただきました。



●パンダ募金

5月12日に発生した中国・四川省を震源とする大地震の被災者救援と被災地復興のため、5月23日から8月29日の間、実施しました「パンダ募金」は、総額30万円が集まり、9月5日に中華人民共和国駐大阪総領事館に義援金として送りました。多くの皆さまのご協力、ありがとうございました。



アドベンチャーワールドで集まった募金も「パンダ募金」にご寄付いただきました。

●町道皆合谷線配水管布設替工事

田野井地区で老朽化した水道管の更新を図るため、耐食、耐震性能に優れたポリエチレン管を採用し、水道管の布設替工事を行いました。



こんにちは！町長です

去る9月8日、白浜-久木線の事業を前進させるべく、県道白浜久木線改修促進協議会の会長、副会長ほか委員の方々、白浜町議会議長、建設農林常任委員会委員長、同委員会所属議員の皆さん、行政から私をはじめ建設課、地域振興課の職員、そして県庁で西牟婁選出の県会議員にもお願いして、総勢30人で知事に直接陳情を行ってまいりました。

この取り組みが始まって以来40年近くになり、永年の地元の課題であります。中山間地域に新たに道路を建設するということは巨額な費用がかかる事業であり、あまり進んでいませんでした。

先行き不透明な時代に突入しており、困難な事業ではありますが、山間地域に生活する皆さんの悲願であり、努力を重ねていくことを参加者一同、心新たにしたところです。

次に、来年度から3年間の介護保険料を決めるための事業計画の策定作業が始っています。白浜町は百々千園などの老人ホームやはまゆう病院の療養型病床群（介護が必要な人のための病棟）などたくさんの社会福祉資源が、介護を必要とするの方々のためにつくられています。そのため、介護保険料が高くなりがちです。

白浜町民でディサービスなども含め介護保険サービスを利用している人は、約1,200人います。老人ホームや病院・グループホームも満室状態がありますが、一方、介護保険料の引き下げ要望も強くありますので、法律の範囲内でできるだけ安くしたいと努力を重ねています。

そのため、行政が出している方針の一つに、新規施設の建設を先送りするという施策があります。（しかしこの方針は、入所（院）待ちの皆さんには大変申し訳ないことです）町民の方々のご理解をいただいて当面この方針を続けたいと考えています。

お知らせ

INFORMATION

役場関係機関連絡先

白浜町役場	(代) 43-5555
富田事務所	(代) 45-0009
日置川事務所	(代) 52-2300
・ 椿出張所	46-0052
・ 安居出張所	53-0009
・ 市鹿野出張所	54-0001
・ 上下水道課	45-2000
・ 保健センター	43-0178
・ 白浜町清掃センター	45-3800
・ 日置川焼却場	52-2750
・ 日置川水道事務所	52-2179
・ 住民交流センター	52-2446
・ 白浜町中央公民館	42-2269
・ 日置川拠点公民館	52-2660
・ 町立図書館	43-2922
・ 町立児童館	45-2117

まちの人口と世帯

人口	23,936人
	(先月比 - 9人)
男	11,189人
	(先月比 + 5人)
女	12,747人
	(先月比 - 14人)
世帯数	11,005世帯
	(先月比 + 4世帯)

※平成20年9月1日現在

すべての住宅に「住宅用火災警報器」等の設置が義務付けられます

■新築住宅は、平成18年6月1日から設置が義務付けられています。

■既存住宅は、平成23年5月31日までに設置しなければなりません。

※消防職員を装って販売するといった悪質な訪問販売が予想されます。消防職員が販売することはありませんので十分ご注意ください。

※設置場所や設置方法等、詳しくは最寄りの消防署または住宅用火災警報器相談室（TEL 0120-0561911）までご相談ください。

10月1日は浄化槽の日です
「浄化槽 これが我が家の水源地」

浄化槽の維持管理・法定検査は、浄化槽法で義務づけられています。

◆保守点検（浄化槽法第10条）

浄化槽の保守点検は、県知事の登録を受けた保守点検業者で行ってください。

保守点検とは、浄化槽の正常な機能を維持し、異常や故障などを早期に発見し、予防措置を講じる点検です。

◆清掃（浄化槽法第10条）

浄化槽の清掃は毎年1回以上、町の許可を受けた浄化槽清掃業者で行ってください。

浄化槽の清掃とは、浄化槽内に生じた汚泥等の汲み取りや各装置、付属機器類の洗浄および

掃除等を行います。
◆法定検査（浄化槽法第7条及び第11条）

浄化槽の法定検査は、県知事が指定した社団法人和歌山県水質保全センターで受けてください。

法定検査は、保守点検や清掃が適正に実施され、浄化槽の機能が正常に維持されているかどうかを判断するために行う水質検査です。

■お問い合わせ

役場生活環境課生活環境係

バラボランティア募集

白浜町では現在、平草原公園と藤島交差点にバラを植栽しています。

観光課では年間を通じ、バラ

栽培のお手伝いをしていただけるバラボランティアを募集しています。

初めてバラに接する方でも平草原公園職員が指導しますので、花が好きな方はぜひご連絡ください。

◆活動内容

バラの接ぎ木作業や植栽、肥料散布、花から摘み、剪定など



◆活動時間

特に決まっていません。

※都合の良い時間をご連絡いただき、活動していただきます。

◆特典

平草原公園で接ぎ木したバラの苗木をいくつかお分けします。

■お問い合わせ

役場観光課公園施設係

しらら健康大作戦!! ~栄養教室~

おいしくヘルシーな食生活の工夫を、講義を聞きながら皆さんと一緒に考えます。最近話題のメタボリックシンドロームが気になる方、食事について興味のある方等、この機会にぜひ一度学んでみませんか。参加費は無料です。

- ・ 10月27日（月）農業研修会館（午前10時～正午）
- ・ 10月31日（金）美之浦保健センター（午前10時～正午）

■お問い合わせ・お申し込み
保健センター（TEL 43-0178）



有料広告募集中

お知らせ INFORMATION

10月は臓器移植普及推進月間
「いのちへの
優しさとおもいやり」

臓器移植は、県民の皆様から
善意の臓器提供があつて成り立
つものです。あなたの意思で助
かる命があります。意思表示カ
ード・シールにご自身の意思を
表示して携帯することをお願い
します。

意思表示カード・シールは役
場や保健所に備えています。

■お問い合わせ

県庁難病・感染症対策課

(Tel 073-441-2640)



10月10日は目の愛護デー
「守ろう、瞳の健康。」

目が疲れる、目がかすむ、も
のがよく見えない、目が充血す
る、視野の一部が見えない、目

の中に虫のようなものが見える
等の症状はありませんか？

目の病気を早期発見、早期治
療が重要です。

「目の愛護デー」を機会に目
の大切さについて考えてみませ
んか？

また、視覚障害に悩む人が角
膜移植を受けて視力が回復でき
るように「愛と健康の贈りもの」
として死後の献眼登録をお願い
します。

■お問い合わせ

(財)和歌山県角膜・
腎臓移植推進協会

(Tel 073-424-7130)

献血並行型

骨髄バンクドナー登録会

白血病などの血液難病に、毎
年6,000人の方がかかって
います。

善意のドナーの方から提供し
ていただいた健康な骨髄液を白
血病などの患者さんに移植する
ことで、骨髄移植を受けること
ができれば、多くの人の命が助
かります。

今回は、献血並行型骨髄バン
ク登録会として、ドナー登録に
必要な血液(2cc)を献血と同
時に採血します。そのため、献

血にご協力いただける方を対象
とさせていただきます。

◆日時 10月26日(日)

午前10時～正午 / 午後1時～3時

◆場所 白浜会館前

(しらはま文化と福祉のつどい会場)

※ドナー登録できる方は、18歳以
上54歳以下で、健康な方および体
重が男性45kg以上、女性40kg以上
の方。

※ドナー登録のみご希望の方は、
保健所等の登録窓口にてお願いし
ます。(田辺保健所 第2・第4
水曜日 / 午前9時30分～10時30分
 / できれば予約をお願いします)

■お問い合わせ

田辺保健所 総務健康安全課
健康安全グループ
(Tel 26-7933)



2008年漁業センサス

本年11月、全国一斉に実施します。



漁業センサスは、5年ごとに我が国の水
産業の実態を明らかにする“水産業の国勢
調査”ともいうべき大切な調査です。

農林水産省が都道府県・市区町村を通じ
て実施する調査で、漁業者や水産関係者の方
々のところへ統計調査員が調査票の記入
のお願いに伺います。

調査結果は、国や地方公共団体の水産行
政施策の推進のため広く利用されていま
す。

また、調査した内容は、統計資料作成の
ためだけに使用します。

調査へのご理解とご協力をお願いします。

■お問い合わせ 役場企画財政課 企画係

町有地の公募売却のお知らせ

■お申し込み・お問い合わせ

役場総務課 管財係

右記の町有地を公募により売却しますので、希望さ
れる方はお申し込みください。

申込者が2人以上の場合は、抽選となります。

◆売却の対象者 町内外を問いません

◆申込締切日 平成20年10月31日(金)

◆抽選日 平成20年11月7日(金)

【所在地番】白浜町堅田字尾崎2620番6

【地目】山林

【地積】89.55㎡

(建ぺい率) 60% (容積率) 200%

【売却価格】金361,230円

オータム ジャンボ宝くじ

発売期間は
10月17日(金)
まで

宝くじの収益金は市町村
の明るいまちづくりや環
境対策、高齢化対策など
地域住民の福祉向上のた
めに使われます。

10月20日～26日は、
行政相談週間です

「行政相談制度」は、総務省が推進している制度で、皆さまから役所や特殊法人などの仕事に関する苦情や意見・要望を受け付け、公平・中立な第三者的立場から関係機関に必要なあつせんを行い、その解決を促進するとともに、国民の声を行政運営の改善に役立てようとするものです。

総務省では、皆さまの身近な相談役として公平・中立な立場にある民間の方を「行政相談委員」として委嘱し、相談者に直接助言したり関係機関に対し通知等を行っています。

白浜町を担当する行政相談委員は、七瀬恵子^{ななせ けいこ}さん（白浜地域）・川野眞夫^{かわの まさお}さん（日置川地域）です。10月は次の日程で行政相談所を開設します。

相談は無料で、秘密は固く守られます。お気軽にご利用ください。

◇10月9日（木）
午後1時30分～3時30分
会場：日置川拠点公民館

◇10月14日（火）
午後1時30分～3時30分
会場：役場第2会議室

◇10月27日（月）

午後1時30分～3時30分
会場：町立児童館

定例人権相談所の開設

人権擁護委員が人権問題やいろいろな困りごとの相談を無料でお受けします。

◇10月14日（火）

午後1時30分～4時

会場：白浜町福祉センター

◇10月15日（水）

午後1時30分～4時

会場：夢の里

※人権相談は、社会福祉協議会との合同相談です。

※10月14日は、田辺公証役場が公正証書等の相談所を併設します。

10月1日～7日は公証週間

公正証書等の相談を行います

遺言書や任意貢献契約、金銭・土地・建物の賃借、離婚に伴う年金分割、養育費や慰謝料の契約書などは、公正証書にしておく

と安心です。公正証書は公文書ですから強い証明力、証拠力、執行力があり、秘密は厳守され、紛失・偽造の心配もありません。

公証役場ではいつでも無料で

相談を受けています。お気軽にご利用ください。

◆相談日 毎週月曜日～金曜日

◆時間 午前9時～午後5時

◆場所 田辺公証役場

※10月14日（火）に、白浜町福祉センターの人権相談にて公正証書等の相談所を併設します。

■お問い合わせ

田辺公証役場

(Tel 22-1873)

就職促進相談会の開催

就職促進相談員（就職の促進および職業の安定を図るため、振興局に配置された相談員）が、ハローワークの求人情報や情報誌を持参して、職業の相談を受けます。予約は必要ありません。お気軽にお越しください。

◇10月15日（水）

午後1時30分～3時30分

会場：住民交流センター

◇10月16日（木）

午前10時～正午

会場：白浜町中央公民館

※11月以降も、各会場で月1回開催する予定。

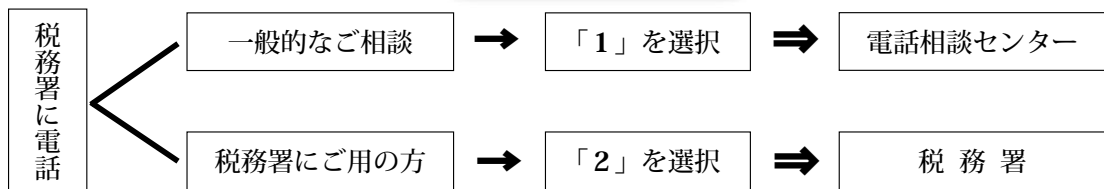
■お問い合わせ

西牟婁振興局 産業振興部 産業総務課 (Tel 26-17947)

税務署からのお知らせ

平成20年11月4日から税務署の電話は、自動音声案内に変わります。

自動音声案内



(注)「番号が確認できません」という案内があった場合は、電話機の「*」を押してから番号を選択してください。

来署によるご相談を希望される方は、事前のご予約をお願いします。

■お問い合わせ 田辺税務署 (Tel 22-1250)

救急車の適正利用について、町民の皆さまのご理解、ご協力を！

救急・病院に関するお問い合わせは 白浜町消防本部まで (Tel 43-0119)

スポーツの秋・芸術の秋・文化の秋

第42回町民体育大会

10月12日(日)、町内各地で15種目の競技が同時に行われ、日頃スポーツに親しんでいる方々がさわやかな汗を流します。



◆総合開会式

10月12日(日)
午前9時～ 白浜球場にて

(雨天の場合は総合体育館)

※一部競技は、10月13日(月)に行われます。

■お問い合わせ

教育委員会生涯学習課

(Tel 43-5831)

第62回和歌山県美術展覧会

「白浜展」開催

和歌山美術展覧会に出品された美術作品が、白浜会館にやってきます。この機会にぜひお越しください。

◆開催期間

10月29日(水)～11月2日(日)

◆開催時間

午前9時30分～午後4時30分

◆開催場所

白浜会館

◆入場無料

◆出品作品部門

洋画・日本画・書・写真・工芸・彫塑

■お問い合わせ

教育委員会生涯学習課

(Tel 43-5831)



第23回しら浜ふれあい文化祭

2日間にわたり、白浜町安宅の住民交流センターを中心に、文化祭を開催します。

お誘いあわせの上、お越しください。

◆第1日目

11月1日(土)

午後1時～
・作品展示

午後7時～

・開会セレモニー

・記念講演

「健康は笑いから」

三遊亭夢之助 師匠

◆第2日目

11月2日(日)

午前9時～

・作品展示(生け花・書道・手芸・俳句・写真・盆栽・菊花など)

午前10時～

・即売会/健康相談

(バザー・ヨーヨーつり・マグロの解体実演と即売・福祉バザーなど)

・ふれあいイベント

(囲碁・将棋コーナー・ペタンク・長ぐつとぼしゲーム・お茶会)

午後1時～

・ふれあい広場

(田野井獅子舞・安宅子ども獅子舞・みまい太鼓)

午後2時30分～

・もちなげ(景品付き)

午後7時～

・歌と踊りの夕べ

・お問い合わせ

住民交流センター

(Tel 52-2446)



省エネルギー、エコライフの実践を

「マイバッグ」を持ってお買い物



白浜町と白浜町環境保全協議会では、レジ袋など容器包装廃棄物の発生抑制を図るため、買い物に行く際の「マイバッグ持参運動」を展開しています。

地球温暖化防止のさまざまな取り組みが広がる中、スーパーやコンビニなどで無料で配布されているレジ袋の有料化が、全国的に広がりをみせており、1袋5円～10円で販売されるようになってきています。

持ち帰ったレジ袋は、家庭で再利用されている場合もありますが、大半がごみとして捨てられているのが実状です。1人が1年間で使用するレジ袋はなんと230枚。家に帰れば不要になるレジ袋やトレーは、つくる

時にも、再生・破棄する時にも、CO2を排



雨傘からつくった「マイバッグ」

出します。このような使い捨てによる資源の無駄使いを無くすため、また、ごみの減量化のためにも、レジ袋や不要な包装を断ることが第一歩です。

白浜町でも、温暖化防止と、ごみを減らす循環型社会づくりに向けて、地域のグループや白浜生活学校、婦人会の方々がユニークな活動に取り組んでいます。不要になった雨傘の生地を再利用しての、「マイバッグ」づくりもそのひとつ。もともと

が雨傘なので、水に強く、冷凍食品を入れても水分がしみださず、かばんに入れてもかさばらなく、サイズ的にも使い勝手が良いなどの利点が評判を呼び、口コミで広がっています。

ごみ問題は、地球規模の大きな課題であると同時に、一人ひとりの身近な取り組みで解決していけることです。

さあ、あなたも「マイバッグ」を持ってみませんか。

■お問い合わせ

役場生活環境課生活環境係

民間防火組織等の防火・防災普及啓発推進事業

白浜町消防本部は、宝くじの普及広報事業の一環である「平成20年度民間防火組織等の防火・防災普及啓発推進事業」の助成を受け、煙体験ハウス一式を購入しました。

これは煙発生装置により特製テントハウスの中に煙を充満させ、火災時の煙の恐怖や避難を実際に体験してもらう装置で、発生させる煙（白煙）は人体に無刺激、無害で不燃焼です。

しらはま文化と福祉の集い等の行事で町民の皆さんに体験していただく計画をしています。



まちのわだい

購入した、煙体験ハウス一式

①煙体験ハウス ②煙発生装置 ③専用リキッド液

第2回 海や川の一斉清掃

8月24日、白浜町環境保全協議会主催の「海や川の一斉清掃」が実施され、朝6時から一斉に、町内の海岸や河川沿いを地域の方々が参加して清掃しました。当初は8月23日に予定していましたが、雨天のため翌日に延期になったにもかかわらず、町全体で約3,400人という大勢の方が参加し、この日だけで約14トンものごみを回収しました。



紀南地域青少年海外派遣研修生が帰国報告に来庁

9月8日、紀南地域青少年海外派遣事業で白浜町と友好都市提携を結んでいる米国ハワイ州ホノルル市を訪問していた研修生が帰国報告のため町役場を訪れました。

この事業は、紀南地域の中学生を対象に国際交流・親善を深めることにより、21世紀の紀南地域を担う心豊かな人材を育成することを目的に白浜国際交流協会（会長・水光光雄）が実施。田辺市、白浜町から6人の中学生が8月20日から27日の期間、ホームステイをしながらハワイ大学に通い、英会話や歴史、文化を学びました。



現地の朝市で。課題で出された食材を探して、買い物をしました。



ハワイ大学での修了証書を持って町へ帰国報告

研修生たちは、「土曜日の朝市で買い物をしよう課題を出されたが、どこに何を売っているかわからず、お店の人に英語で聞くとところから始まったが、皆とても優しく感激した」「バスでの通学途中で3回も迷子になってしまった」「日曜礼拝が強く印象に残っている」などと、現地での出来事や感想を報告しました。

研修生は、次の皆さん。奥田あかり（富田中2年生）・東香奈恵（同）・福田芽生（同）・竹内萌乃（田辺中3年生）・浦桃子（同）・仲純平（衣笠中3年）【敬称略】

ご長寿おめでとうございます

9月4日、町長が町内の100歳以上の方のお宅や福祉施設を訪問して、ご長寿をお祝いました。

また、9月10日には白浜会館で70歳以上の方を招待して敬老会が盛大に開催されました。来場した方々は、しらとり保育園児のかわいいダンスや、サークル・婦人会の方々の趣向を凝らした歌や踊りを楽しみました。最後に登場した横山ホットブラザーズの漫才では、会場いっぱい大きな笑いに包まれました。

9月1日現在、町内の100歳以上の方は21人、最高齢者の方は104歳です。

前嶋まさ子さん（100歳）

「毎日、近所の喫茶店へ。地域の方に大事にしてください」



今年は1,500の方が来場した敬老会



吉野やゑさん（100歳）
「毎日午前中いっぱい新聞を読むのが日課。毎食ご飯は1膳、おかずは何でもおいしくいただいています」

つくり育てる漁業～イサキ放流～

9月10日、役場農林水産課では、近年漁獲量の減少が著しいイサキの稚魚を放流しました。

3センチ程度の稚魚2万5千匹を、近畿大学水産養殖種苗センターで7センチ程度まで中間育成後、瀬戸沖に放流を行いました。

放流場所付近には、県において稚魚の育成場として漁場整備が行われており、「つくり育てる漁業」の一環として、今回イサキの稚魚を放流したものです。この日は、和歌山南漁協白浜支所もイサキの放流を行いました。



元気に育ってね！

ラウヒン 白浜生まれの良浜が、双子を出産

9月13日、アドベンチャーワールドのジャイアントパンダ、良浜がメスとオスの双子の赤ちゃんを出産しました。メスは午前5時35分、オスは同6時49分に生まれ、体重はそれぞれ194グラムと116グラム。

良浜のお母さんは、平成12年7月に中国から白浜町にやってきたベテランお母さんパンダ梅梅。その当時すでに良浜を妊娠していた梅梅は、同年9月に出産。その良浜が立派に成長し、このたび「お母さん」になりました。国内初、国内生まれのパンダの出産です。

現在、母子共に順調で、初産の良浜は飼育員の手を借りながらも上手に双子に母乳を飲ませているとのこと。アドベンチャーワールドでは、白浜の自然環境が飼育・繁殖に適しているのではと話しています。

これからも、8頭になったパンダファミリーから目が離せません。



オスの赤ちゃんを抱く良浜

生れたばかりのメスの赤ちゃん



いずれも写真提供：アドベンチャーワールド

保健センターから

■お問い合わせ

保健センター (Tel 43-0178)



身体を動かして内臓脂肪を減らそう!!

皆さん、特定健診は受診されましたか？

メタボリックシンドロームと診断された方、年々結果が悪くなっている方、早めに生活習慣の改善に取り組みませんか？

■食事プラス

運動(身体活動)を!

食事の量を減らすだけでは、脂肪と一緒に筋肉も落ちてしまいます。筋肉が減ると、生きて行くために最低限必要なエネルギーである「基礎代謝」が低下して太りやすい体に。

食事制限に併せて運動も行うことが大切です。

■日常生活で、

もっと身体を動かそう!

運動をすると内臓脂肪が燃えるだけでなく、血糖値・中性脂肪・HDLコレステロールの数値もグンとよくなります。

でもあまりからだを動かすことに慣れていない人が、急に運動するのは大変なことです。

まずは、気軽に日常生活のなかでこまめにからだを動かして身体

活動量を増やしましょう。

身体を動かし、エネルギーを消費することを身体活動といいますが、

「運動」だけが身体を動かすことではありません。日常の暮らしの中で行う「生活活動」も効果十分です。

*生活活動とは…歩行・買い物・犬の散歩・掃除・階段昇降 等

■1日1万歩にチャレンジ!

万歩計をつけて、1日1万歩をめざしてみましょ。

これまであまり身体を動かしていない人は、まずは現状の歩数に1日1,000歩(約10分)増やすことから始めてください。慣れてきたら、少しずつ歩数を伸ばしていきましょう。

日常生活で歩数を増やすヒント☆

- 10分歩くと約1,000歩。歩数を時間で覚える。
- 最初から欲張らず、まずは1日1,000歩増やす。
- 買い物は毎日歩いて。
- バスの待ち時間も周囲を歩く。
- 万歩計を身につけて、毎日記録する。
- 歩数は連続していなくてもOK。こまめに歩こう。

効果的に内臓脂肪が減りやすい歩き方



行事名	月日(曜)	受付時間	場所	内容
乳幼児健診	10月14日(火)	13:00~13:10	日置川拠点公民館	1歳6か月・3歳6か月児健診 (日置川地域) 平成17年3・4・5月生 平成19年1・2・3月生
	10月16日(木)	13:20~13:30	日置川拠点公民館	4か月・10か月児健診 (日置川地域) 平成20年5・6月生 平成19年11・12月生
	10月28日(火)	12:00~12:10	中央保健センター	10か月児健診 (白浜地域) 平成19年11月生
	10月29日(水)	13:00~13:10	中央保健センター	2歳6か月児相談 (全町) 平成18年3月生
	10月30日(木)	12:00~12:10	中央保健センター	4か月児健診 (白浜地域) 平成20年6月生
予防接種	10月1日(水)	12:30~12:50	中央保健センター	ポリオ予防接種
	10月3日(金)	12:00~12:20	農業研修会館	ポリオ予防接種
	10月8日(水)	12:30~12:50	中央保健センター	ポリオ予防接種
	10月9日(木)	12:30~12:50	日置川拠点公民館	ポリオ予防接種
	10月10日(金)	12:30~12:50	中央保健センター	ポリオ予防接種
	10月17日(金)	12:00~12:20	農業研修会館	ポリオ予防接種
	10月31日(金)	12:30~12:50	中央保健センター	BCG 予防接種
栄養相談	10月6日(月)	9:00~12:00	栄養士が、食生活に悩んでおられる方々の相談を行います。 事前に予約が必要ですので、電話でお問い合わせください。	
子育て支援室	10月8日(水)	10:00~12:00	日置保育園	子育てに関する相談など保健師が応じます ので、お気軽にお越しください。
生きがい広場	毎週月曜日 ※13日は14日に振り替え	13:00~16:00	美之浦保健センター	血圧測定のほか、囲碁将棋など、 お気軽にお越しください。
ストレッチ体操	毎週月曜日	13:30~15:00	美之浦保健センター	
ワンワン運動	毎月第1日曜日 (10/5・11/2)	健康づくりのために、1日1時間または1万歩歩きましょう! 毎月第1日曜日はウォークデー。すこやか推進員さんによるウォークコースが各地区 に設定されています。(詳しくは、保健センターへ)		
高齢者 インフルエンザ 予防接種	<ul style="list-style-type: none"> ●対象：①65歳以上の方(予防接種に必要な書類を個人に郵送します) <li style="padding-left: 20px;">②60~64歳までの心臓・腎臓・呼吸器または免疫の機能障害で身体障害者手帳1級を有する方 および同等の障害を有すると医師が判断した方 ●期間：平成20年10月1日から平成21年1月31日 ●接種回数：1回 ●自己負担額：1,000円(生活保護世帯対象者は免除) ※詳しくは保健センターまで。 			

社協だより

ふくし しらはま



社会福祉法人
白浜町社会福祉協議会



〒649-2211 白浜町 1600 番地
白浜町福祉センター内
TEL 0739-43-5566 FAX 0739-43-5567
Eメールアドレス shira_csw@vmaikis.or.jp

日置川支部

〒649-2511 白浜町日置 197-1
高齢者生活福祉センター「夢の里」内
TEL 0739-52-2111 FAX 0739-52-2666
Eメールアドレス hikicsw@vm.aikis.or.jp

10月1日からスタート!

赤い羽根 共同募金



あなたの町の共同募金活動



企業や商店の賛同による
法人(事業所)募金



スーパー、商店前での
街頭募金



お店や役場、社協に
募金箱の設置



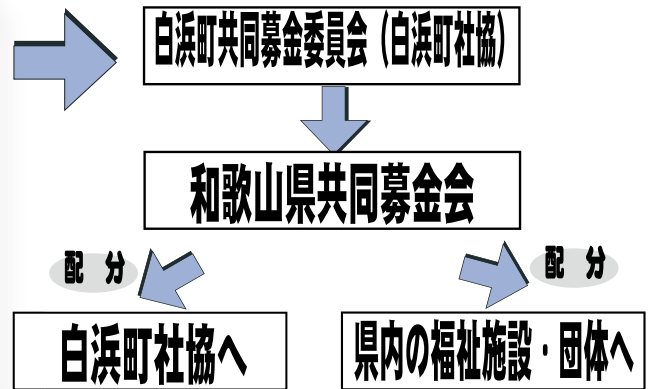
企業や商店の職場内で
職域募金



福祉委員、自治会の協力による
戸別募金



小・中学校での
学校募金



平成 20 年度の白浜町社協の地域福祉活動

事業名	内容
敬老会	町内の70歳以上の高齢者を対象に催しを開催。
老人ふれあいの場発表会	町内の老人クラブを対象に交流や情報交換を目的にカラオケや踊りの発表会を開催。
ふれあいゲートボール大会	町内のゲートボールクラブを対象にふれあいを目的としたゲートボール大会を開催。
愛の日の贈り物	町内の保育園・幼稚園児に生活用品を制作してもらい、町内のひとり暮らし高齢者、重度の障がいをお持ちの方に配布します。
青少年健全育成事業	『白浜町青少年育成町民会議』の活動を支援しています。
福祉教育支援助成金	町内の小・中学校のボランティア活動の普及・振興を図るための活動を支援します。
ボランティア助成金	ボランティア活動に参加できる土壌づくりをすすめるとともに活動のより一層の活性化を図るため、ボランティア相互の情報交換、交流、学習等を深める活動を支援します。
社協情報誌作成	白浜町の広報紙『広報しらはま』の紙面の一部に社協活動の記事を掲載。

平成 19 年度の配分施設・団体

【福祉施設の設置・拡充・補修・備品等の整備に】

日置川みどり園

【安心安全なまちづくり～地域の災害予防対策の支援費に～】

堅田保育園

堅田第二保育園

栄区防災会

中区自主防災会



今年も10月1日(水)から赤い羽根共同募金運動が始まります。昨年、皆さまの温かいご理解により寄せられた善意は、県共同募金会を通じて今年度様々な地域の福祉団体や民間福祉施設、社会福祉協議会へと配分されました。白浜町社会福祉協議会では、上記の様々な地域福祉活動を計画しております。今年度も赤い羽根共同募金へのご協力よろしく申し上げます。なお、期間中に福祉委員・町内会の方がご家庭を訪問いたしますので、ご協力をお願い申し上げます。



福祉相談所設置

【時間】13時30分から16時まで

※混雑する場合がございますので、事前にご予約ください。お申込は、各支部事務所まで。

白浜支部：TEL 43-5566

日置川支部：TEL 52-2111

なお、1人約15分程度の相談となります。

白浜支部

日程	内容	会場
10/6	弁護士	福祉センター
10/14	人権	福祉センター
10/20	司法書士	福祉センター
10/27	一般	町立児童館
11/4	弁護士	福祉センター
11/10	人権	福祉センター

日置川支部

日程	内容	会場
10/3	弁護士	みまい荘
10/8	一般	川添山村活性化支援センター
10/15	人権	高齢者生活福祉センター
10/22	一般	川添山村活性化支援センター
10/29	一般	高齢者生活福祉センター
11/7	弁護士	川添山村活性化支援センター

福祉バザー開催



日置川地区では、今年度も昨年同様、3つの文化祭などの会場で福祉バザーを開催します。

それに伴い、10月中旬ごろよりバザーで販売する品物を募集しますので、ご家庭で未使用の不用品等がございましたら、ご提供よろしくお願ひします。なお、古着や使用済みの品物は、再販が困難なため、ご遠慮させていただいております。

★第23回しら浜ふれあい文化祭

【場所】白浜町立住民交流センター（安宅）

【開催日】11月2日（日）

★第23回川添まつり

【場所】川添山村活性化支援センター周辺

【開催日】11月16日（日）

★第3回しらはま文化と福祉の集い日置川会場

【場所】日置川拠点公民館

【開催日】11月23日（日）



熱さの中にもふれあいを。

第3回社協会長杯ゲートボール大会報告



9月3日（水）に町内10チームの参加による本大会を開催しました。

ゲートボールを通して、和気あいあいと試合を楽しみながら、日頃の成果を発揮していただき、地区を越えたふれあいの場を持っていただきました。



優勝は「七湯会（湯崎）」でした。

本大会については、局地的な降雨のため、予選リーグ終了後に続行不可能との判断となり、予選リーグでの成績で順位を決定することとなりました。熱戦が期待できただけに降雨続行不可能は非常に残念でした。今年、全国的に伝えられる局地的な天候の変化が本大会にも影響を与えてしまう結果となりました。



認知症の方を介護する家族を支える

やすらぎ支援事業実施します！

この事業は町内に居住する高齢者を介護している家族への支援の充実を図るため、認知症等の研修を受けたやすらぎ支援員が高齢者の居宅を訪問し、見守りや話し相手をするることにより、ご家族も本人も安心してやすらかな日常生活を営むことができるように支援することが目的です。詳しくは、43-5566 白浜支部 庄司までお問い合わせください。



※書き損じハガキ・古切手・清拭布・ブルタブなども多くの方からいただきました。ありがとうございました。

日置	安宅	大古	東白	中浜	湯崎
浦木	原中	北村	眞鍋	鈴木	三栖
保子	久義	圭吾	誠弥	正晴	敏一
様	様	様	様	様	様

（平成20年8月末迄分）

寄付者ぐく芳名

※社協だよりは、共同募金配分金や社協会費等を活用して掲載しています。

地震、津波について学ぶ

「白浜老人大学8月例会」「富田婦人学級」

9月1日の「防災の日」は、大正12年9月1日に起こった関東大震災を教訓とするという意味と、この時期に多い台風に対する心構えの意味も含め、昭和30年に定められました。

その「防災の日」を前にした8月22日に白浜老人大学、また、8月27日に富田婦人学級にて、白浜町防災対策室職員を講師に招いて、「地震と津波」をテーマとした講話を行いました。

近い将来起きるといわれている「南海地震」「東南海地震」、地震の後に必ず来襲する津波、

それらに対して被害を最小に抑えるべく日頃からの心構えの必要性について説明を受けました。

また、最近いわれているのが、「自助」「共助」という言葉です。

地震等の災害が発生した場合に、自分を助けてくれるのは自分自身であり、隣近所の地域住民であるという考えのことで、実際に阪神大震災時での救出状況では、約77%に当たる方が地域住民に救出されています。

地震での死亡状況では、家具・家屋の倒壊による圧死や窒息死



が非常に多いこと（自力では脱出できない状況）、公的機関（公助）の救援には時間がかかる場合があることを認識し、「自助」「共助」への取り組みが大切であるということを教わりました。

和歌山県公民館大会に参加してきました

～8月31日、有田川町きびドームにて～

8月31日に有田川町のきびドームで開催された「第51回和歌山県公民館大会」に公民館関係職員4人が参加しました。

少子高齢化や国際化、情報化の進展など急激に変化する社会の中で、人間関係の希薄化や地域住民の連帯不足、家庭や地域の教育力の低下などが指摘され、さまざまな重大事件等も発生している昨今、地域コミュニティの再生は、程度の違いはあれ、各市町村が持つ共通の課題です。

実践発表の内容は、今後の取り組みを進めるうえで非常に参考になりました。



夏の行事、各地で開催!

中央公民館分館活動

中央公民館の各分館では、毎年、町民の皆さんに気軽に参加していただける行事を企画、開催しています。

今夏も、左記の分館で夏の行事が催されました。

☆瀬戸・白浜分館共催

ちびっこ夏祭り(8月17日)

☆湯崎分館

湯崎夏祭り(8月31日)

☆堅田分館

ふれあいサマーフェスタ(8月2日)

☆南白浜分館

盆踊り大会 中地区(8月14日)

ソフトバレーボール大会(8月15日)

盆踊り大会 栄地区(8月17日)

☆北富田分館

ソフトバレーボール大会(8月17日)

☆富田分館

盆踊り大会(8月13日)

☆椿分館

盆踊り大会(8月17日)



▲堅田分館 ふれあいサマーフェスタ

各分館とも趣向を凝らした出し物や屋台を用意し、夏祭り等を盛り上げ、参加された皆さんは大人も子どもも一緒に楽しく夏を楽しんでいました。



▲南白浜分館 盆踊り大会(栄)

日置川地域体育振興協議会主催 恒例！盆体育行事の結果

8月13日に「第40回盆バレーボール大会」、14日に「第53回盆野球大会」、18日に「第31回盆バトミントン大会」を開催しました。

参加者は、懐かしい顔ぶれとともに熱い汗を流しました。



●盆野球大会（3チーム参加）
優勝：大古・矢田・塩野チーム
準優勝：市鹿野Aチーム



●盆バレーボール大会
（6チーム参加）
優勝：安宅チーム
準優勝：松原チーム

●盆バトミントン大会
（13チーム参加）
優勝：小山・比嘉ペア
準優勝：山本・中畑ペア

写真はそれぞれの
種目の優勝チーム

県の“紀の国ふれあいバス”による 社会見学会に参加しませんか！！

- ◆日時 10月30日（木）雨天決行
- ◆行き先
 - ◇県立博物館 特別展
一秀吉から高野山を救った僧一
木食 応其 展
 - ◇高野山 ・金剛三昧院修繕現場の見学
・金剛峯寺壇上伽藍の見学
- ◆参加費 1人1,000円
(入館料・保険代込み)
- ◆申込対象地区 旧日置川地区
(矢田～市江までの日置分館管内の住民)
- ◆申し込み先
日置川拠点公民館（Tel 52-2660）
10月6日（月）より受付
※定員40人になり次第終了
- 主催：日置川拠点公民館日置分館

職業体験学習

8月18日から3日間、日置中学校2年生の2人が職業体験学習にやってきました。

2人には館内清掃、リバーサイドマラソン大会、プールの監視、図書室、学童保育の仕事を手伝っていただきました。

普段できない体験を通して、はたらくことの大変さを経験し、今後の自分の進路について真剣に考える機会となった幸いです。



津波避難訓練

去る8月26日、午前10時に地震が発生したという想定のもと、津波避難訓練を行いました。館内にいた学童保育の子どもたち21人と指導員2人が避難を行いました。

また、避難誘導訓練のあと、日置川消防署職員がビデオ上映と地震についての話をしてくれました。



一斉清掃、 ありがとうございました！

9月4日～9月27日の間で、サークル（自主サークルを含む）、教室の24団体で使用施設（5施設）の一斉清掃を行いました。

皆様のご協力のおかげで、たいへんきれいになりました。

本をよもう 図書館だより

おもわぬ出会有りました。

10月27日(月)から始まる、第62回『読書週間』[~11月9日(日)まで]の標語です。

また、10月27日は『文字・活字文化の日』です。

図書館では、いろんな本をそろえて皆さんの出合いを応援します。



しらはま文化と福祉の集い
図書コーナー

第3回“しらはま文化と福祉の集い”で、図書の展示、絵本の読み聞かせや折り紙などの図書コーナーを、白浜会館ロビーに設けます。ぜひ、お立ち寄りください。

図書コーナー 10月26日(日) 午前10時~午後3時

10月の行事

☆おはなし玉手箱

本館・富田分室 毎週土曜日 午前11時~
10月4日・11日・18日・25日

☆巡回図書

10月9日(木)・23日(木) 北富田小学校

☆臨時休館

10月26日(日)
本館、富田分室は臨時休館します。

☆しらはま子どもの本の会例会

10月16日(木) 午前10時~ 本館
テキスト「ナンセンス絵本」
*テキストは本館においてあります。

じどうかん (児童館) へ行こう!



●●りょうりきょうしつ●●

9月6日、まだまだ暑い日が続いていましたが、町内の親子21人が参加し、秋の味覚「さつまいも」で、「いもち」をつくりました。

今回は“うす”と“きね”を使ってのおもちつき。最初は白いもち米のまま、その後は、蒸した“さつまいも”を入れてもちをつきます。初めて見るもちつきにみんな、興味津々。

いよいよ自分の番がきておもちをつくものの、ぺったん、ぺったん上手におもちをつくのはなかなか大変!お父さんやお母さんに手伝ってもらい、みんなで「よいしょ、よいしょ」と声をかけあいながらがんばったよ。

できたおもちは、あんこを入れて、手で丸めてできあがり!!手づくり「いもち」は最高の味でした。



「チャレンジキッズ・サマーキャンプ2008」 市鹿野へ行ってきました

8月19日、20日の2日間、白浜町地域活動連絡協議会主催で市鹿野へ行き、プールあそびやバーベキューなどを楽しみました。

市鹿野老人クラブ睦会の皆さんに市鹿野の特産品「川添茶」



で茶がゆを炊いてもらい、みんなでいただきました。

お茶のいい香りがして、とてもおいしいと大好評でした。

わがやのスター



『わがやのスター』募集中！
 (詳しくは、役場企画財政課広報担当まで)

【白浜町庄川 在住】

やまなか 山中 万緒 くん (平成17年11月9日生まれ)
 さわ 彩羽 ちゃん (平成19年6月11日生まれ)

(パパ・ママ メッセージ)

我が家のやんちゃ坊主とおてんば娘。
 やんちゃでもおてんばでも元気が一番!!
 いつまでも兄妹仲良くしてね。

父 裕司さん・母 美智代さん

しらはま 俳壇コーナー

からすうり俳句会

軒並みの空家にそそぐ盆の月
 射干の花に優しき路地の風
 雑草のもりもりと伸ぶ早畑
 夕蟬や救世観音のたをやかに
 新涼や俄につのる旅ごころ
 吹き抜ける風の三叉路豊の秋
 香煙の真つ直ぐにのび夜の秋
 風が風追う黄金の稲穂かな
 大仏に開く小窓や万灯会

祥子 喜代子 幸子 幸子 幸子 幸子
 幸子 幸子 幸子 幸子 幸子 幸子
 幸子 幸子 幸子 幸子 幸子 幸子

安居俳句会

虫の声俄に秋思わきたたす
 看取女と一夜を共に火取虫
 奥深く入りきし峽の滝一条
 野路の秋来し方深く思いけり
 山の端にひとはけの雲今朝の秋
 花火の香風に残して空に爆す

金次郎 金次郎 金次郎 金次郎
 金次郎 金次郎 金次郎 金次郎
 金次郎 金次郎 金次郎 金次郎

市鹿野若草会

ひと振りの塩に甘さ増す西瓜
 青菜漬ときには師の句語んじる
 虫の夜や夫の句帳をかたはらに
 盆用意立ちつ放しの厨事
 朝顔やひと朝のみを惜まるる
 杖を付く我に銀杏が散りかかる
 真夜の雷小言めく音遠さかる
 黄昏の稲穂に籠る日の匂ひ
 雑踏の残暑厳しき御堂筋

富美代 富美代 富美代 富美代
 富美代 富美代 富美代 富美代
 富美代 富美代 富美代 富美代



町内で活躍されている句会の
 皆さまの俳句を募集しています。
 詳しくは、役場企画財政課広
 報担当まで。

安宅小学校

(白浜町安宅：児童数31人)

～めざすは「いきいき安宅っ子」～

安宅地区は、弥生式土器が出土した安宅遺跡があり、南北朝時代には熊野水軍で有名な安宅氏が城を構え権勢を誇っていたといわれています。日置川下流の左岸部に位置し、川を2km程下れば太平洋があるなど自然環境には十分恵まれています。

安宅小学校の誕生は明治12年、以来数多くの歴史を刻んできましたが、近年は過疎化・少子化の影響で児童数が減少し、今年から完全複式3学級になりました。しかしながら子どもたちは素朴で明るく、社会的で地域の方々からも大変愛されています。

私たちの願いは未来に生きる子どもたちが幸福になることです。そのためには、子どもたちが「知・



元気いっぱい

白浜っ子!



町内の小中学校を毎月紹介します。

徳・体」にわたる総合力を身につける必要があります。その総合力を身につけた子どもが「いきいき安宅っ子」ということになります。

勉強をしっかりとすることが基本になります。また、地域や学校を大切にしていかなければなりません。利他の精神の涵養(育成)です。みんなと力をあわせることも大事です。学校農園では、春にタマネギ、秋にはサツマイモが収穫でき、作業は全校児童が縦割り班で行います。収穫祭にはたくさんのお年寄りが参加していただきます。健康な心と体も欠かせません。毎朝のマラソンは、20年以上前からの伝統で、子どもたちは先輩の記録、そして自身の記録に挑戦しながら体力を身につけていくことができます。

第18回 南紀日置川 リバーサイドマラソン

招待選手に世界陸上ヘルシンキ・大阪大会出場の小崎まり選手を迎え、日置小学校をメイン会場に、秋に彩られた日置川沿いを走るハーフマラソンを含む5部門19種目で開催します。

参加賞にTシャツやリヴァージュ・スパひきがわの入浴券なども用意しています。ぜひご参加ください!!

◆申込締切：10月10日(金)

◆参加費：3,000円

※ファミリー・バンビの部は2人で3,000円

※町内の方は参加費半額



小崎まり選手

2008.11.9 SUN 和歌山県白浜町立日置小学校グラウンド

■お申し込み・お問い合わせ 南紀日置川リバーサイドマラソン大会実行委員会大会事務局
日置川教育事務所内 (TEL 52-2660 / Fax 52-4129)

ボランティアスタッフ・イベント広場への出店も募集中!

<http://www.town.shirahama.wakayama.jp>

編集・発行

白浜町企画財政課企画係 TEL 0739-43555 (代)

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1600番地